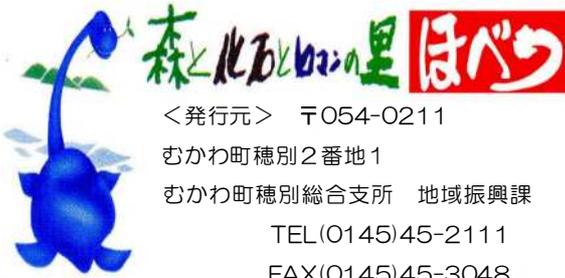


穂別

穂別地区6月1日住基人口 3,352人(1,633世帯)

<前月比 Δ11人(Δ1世帯)>

地域自治区だより



<発行元> 〒054-0211

むかわ町穂別2番地1

むかわ町穂別総合支所 地域振興課

TEL(0145)45-2111

FAX(0145)45-3048

第2期第10回地域協議会が開催されました

第2期第10回目の穂別地域協議会が6月24日(木)に行われました。会議に先立ちまして栄和地区自治会推薦で委員となっていた宮崎豊樹氏に替わり、戸村久之氏が地域協議会委員に就任され、岡田支所長から委嘱状の交付を受けました。今回の会議では、6月定例議会にかけられた、町長施政方針、行政機構改革の概略、山口町長2期目の最初となるH22政策予算(6月補正予算)等についての説明と、まちづくり計画策定に関わる地域協議会の役割等について協議されました。以下内容についてご紹介します。



戸村久之委員

(詳細についてはむかわ町ホームページでも後日紹介します。)

《第10回穂別地域協議会の概要》

まず最初に議会で示された各種資料について説明があり、内容について質疑・意見交換が行われました。やはり、地域協議会の活動にも大きく関わるまちづくり計画の策定についてが一番大きな話題となりました。町民の意識調査については、地域協議会としても住民意識との溝を埋める取組みとして期待があり、独自の調査も検討していた矢先でもあり、内容に対する疑問等について発言が多くありました。主な意見としては、

- 地域計画をまず作ることになるので、地域にあった設問も検討する必要がある。
- 全体のもの地域のもの2本立てになると回答する側も混乱するのではないか。
- 折角お金をかけて調査をするのだから、住民意識がきちんと把握できるよう文言等検討すべき。
- あまり厳密に考えると調査が難しくなり、かえって回答率が悪くなると元も子もないのでできるだけ回答しやすい内容とし、質問も最小限にすべき。

*結論的には、今後示されるアンケート調査項目についてのたたき台を見ながらそうした意向を盛り込んでいけるか協議していくこととしました。

次に、まちづくり策定委員会への派遣要請(5名)について協議され、高橋金正会長、豊岡義博副会長、池田雄治委員、三上千江子委員、田中波留美委員の5名が選出されました。最大で6名の委員について今後公募される予定ですので、今後のまちづくりの基礎を決める取組みに積極的な参加をお願いします。

次にのびのび療育体験inほべつ事業に対する穂別地域協議会としての後援名義使用許可について協議され、了承されました。

その後、久々にリトークが行われ、口蹄疫問題に揺れるパト事業の中止問題や仁和の熊騒動などについて話に花が咲きました。

《第2期第11回穂別地域協議会の開催予定》

- 1 日 時：平成22年7月22日(木)午後7時00~
- 2 ところ：町民センター
- 3 内 容：町民アンケートについて